

観光社会資本の事例

テーマ	魚津蟹気楼埠頭
【施設の状況写真】	
	
新施設「おさかなランド」安全・安心な魚津ブランドの魚を提供するため、全国的にもトップクラスの衛生設備を持つ荷さばき施設。	シーサイドプラザ「海の駅 蟹気楼」
【施設の利用写真】	
	
蟹気楼展望スポット	イベントではいろいろなお店が出店し大賑わい。
【観光資源としての利用状況】	
蟹気楼を展望することが出来る緑地が整備されています。 またシーサイドプラザ「海の駅 蟹気楼」では第2、第4日曜日に朝市が開催されており、新鮮な魚介類、塩干物、農産物が安く手に入れることが出来ることから市内外からたくさんの方が訪れます。	

テーマ	魚津蜃気楼埠頭
【社会資本の基礎データ】 ○名称 魚津港蜃気楼埠頭 ○所在地 富山県魚津市村木定坊割 ○事業名 魚津港拡張事業 ○事業主体 富山県 ○事業期間 平成6年度～	
【社会資本の役割・効果】 ・北地区の物流機能の強化 ・新川地方の中核漁業基地として、漁業関連施設の整備拡充 ・港湾における快適な環境の整備 ・蜃気楼のビューポイントに配慮した港湾緑地の整備	
【位置図】 	
【関連ホームページ】 海の駅蜃気楼 http://www.shinkirou.jp/index.htm	